

(様式 3-1)

## 平成 29 年度 プロジェクト研究費研究実績報告書

平成 30 年 5 月 8 日

代表者 池田 まさみ

研究課題名	子ども向け心理学実験教材の開発とワークショップの実践
研究期間	平成 29 年 6 月 1 日 ~ 平成 30 年 3 月 31 日
共同研究者	(日本基礎心理学会「心の実験パッケージ開発委員会」)
<b>1. 今年度の研究概要</b>	
<p>本研究では、児童・生徒の「科学的なものの見方」や「知的探究心」を育むことを目指し、主に心理学的現象（たとえば「触覚の錯覚」「顔の記憶」「聴覚の錯覚」など）を題材に、①心理学実験教材の開発（心理学と脳科学をつなぐ体験型教材と教授法の開発）、②開発教材を用いたワークショップの開催（小・中学校や科学館、学会との連携による実践）、の 2 点に取り組んできた。</p> <p>本研究に至った背景のひとつには、心理学に対する一般的な理解やイメージが、学術としての心理学のあり方と乖離していること、また、教育現場などで、児童・生徒の科学的・批判的思考力を育成すべく効果的な教材やメソッドが不足していること、などがあげられる。発達段階のより早期（小学校低学年）において、人間を対象とした実証的な研究手法や研究の面白さを伝えることは、子どもたちの「科学的なものの見方」や「探究心」を育み、ひいては心理学の理解にとどまらず、心理学者（科学者）の誕生や心理学研究そのものの発展につながる可能性がある。</p> <p>本研究を遂行するにあたり、これまで継続して日本基礎心理学会「心の実験パッケージ開発委員会」と連携してきた。これにより、心理学から工学、アートサイエンスまで多岐にわたる専門家との共同研究が実現し、独創的かつ相乗的に成果をあげるに至った。実際に開発した教材アプリケーションやワークショップ開催に関わる授業コンテンツなどは、すべてパッケージ（DVD）に収め、公開・配布する（希望者には「使用許諾書」を提出してもらい無料で配布する）。</p> <p>教材をひとつのパッケージに収めることで汎用性を高めると同時に、教材を使用する際のマニュアルなどを WEB 上でも公開することにより、学校や科学館などで「科学教材」として広く活用・展開される可能性がある。子どもたちの「科学教育」に関わるさまざまな場で有効活用されることが期待できる。</p>	
<b>2. 研究の成果</b>	
<p>今年度の研究成果は、主に、①「共感覚」に関する心理学的現象（音と触覚の共感覚）をテーマとした新規教材開発および教材を用いたワークショップの実践、②国際学会（APCV:13<sup>th</sup> Asia Pacific Conference on Vision）における成果発表（招待講演およびワークショップ開催）、③子ども向け心理学実験ワークショップ企画のための「アイディアソン」開催、④HP の開設および活動に関する情報発信（<a href="http://www.kokorojps.org/home">http://www.kokorojps.org/home</a>）の 4 点となる。詳細は次ページ「3. 研究成果の公表実績・予定」を参照のこと。</p>	

### 3. 研究成果の公表実績・予定（年月日、方法）

#### 1. 国際学会

- 1) Symposium: Developing Media Workshops for Understanding Human Mind  
"Visual Science and Its Outreach to General Public" APCV:13<sup>th</sup> Asia Pacific Conference on Vision (July 14, 2017, National Cheng Kung University)  
<http://apcv2017.conf.tw/site/page.aspx?pid=133&sid=1134&lang=en>
- 2) Public Event: An Incredible Adventure of Our Senses-Escape Room for learning human mind "Visual Science and Its Outreach to General Public" APCV (7.13.2017 - 7.17.2017, National Cheng Kung University)

#### 2. 国内学会

シンポジウム：「共感覚的体験:ワークショップと研究の最前線」  
(日本基礎心理学会第36回大会、立命館大学大阪いばらきキャンパス、12月2日)

#### 3. 主なワークショップ開催・企画展示等

- 1) 「自分の顔を探せ—鏡に映る顔、心に映る顔！」展示  
(インターコミュニケーションセンターICC、2017年5月26日～2018年3月11日)
- 2) 「自分の顔を探せ—鏡に映る顔、心に映る顔！」WS  
(はまぎん 子ども宇宙科学館、2017年6月3日)
- 3) 「名前付けワークショップ」WS  
(はまぎん 子ども宇宙科学館、2017年10月4日)
- 4) 「第1回キャタリストフォーラム：体験してみよう アクティブ・ラーニング」講演&WS  
(中部科学技術センター、名古屋、2017年11月5日)
- 5) 第2回「アイデアソン」開催  
(日本基礎心理学会第36回大会、立命館大学大阪いばらきキャンパス、12月1日)  
<http://www.kokorojps.org/news/ideathon2017>
- 6) 「名前付けワークショップ」WS  
(日本基礎心理学会第36回大会、立命館大学大阪いばらきキャンパス、12月2日)
- 7) 「自分の顔を探せ！」(展示)  
(Yahoo Hack Day 2017、秋葉原UDX、2017年12月9日～10日)

#### 【学会賞受賞】

バーチャルリアリティ学会「第19回論文賞」(第22回大会2017年9月28日表彰)  
川瀬佑司・吉田成朗・鳴海拓志・上田祥代・池田まさみ・渡邊淳司・谷川智洋・川本哲也・廣瀬通孝  
Mob Scene Filter: 顔部位の形状・位置変形を利用した他人顔変換手法  
日本バーチャルリアリティ学会論文誌 21(3), 483-492, 2016.